

## 令和5年度吉川市自立支援協議会 部会活動報告

## I 相談支援部会

## 1 開催状況

開催日時	開催場所	出席者数
令和5年 4月6日(木) 10:00～	(社福)彩凜会	19名
令和5年 6月1日(木) 10:00～	〃	15名
令和5年 8月3日(木) 10:00～	〃	15名
令和5年10月5日(木) 10:00～	〃	10名
令和5年12月14日(木) 10:00～	〃	13名
令和6年 2月1日(木) 10:00～	〃	19名

## 2 会議の主な内容

## 1) 事例検討、情報共有

(1) 相談支援事業における複数事業所間の協定について

- ・吉川市は相談支援事業所の数が少なく、その課題の解決策として複数事業所間で協定を結ぶことにより、協働体制を確保するという方法がある。県内の先進事業所を招いて勉強会を開催したので、その情報共有を行った。

(2) 8050問題、ひきこもり支援について

- ・昨年に引き続き、高齢の両親に介入する事で長年ひきこもっている40～50代の子の課題が発覚する事が多い。
- ・高齢・障がい・貧困など複合的な課題があるケースが多く、包括だけではなく相談支援事業所や医療・行政など様々な機関が連携して支援する必要がある。

(3) 研修やワークショップの情報提供について

## 2) その他、現状や課題について

- ・市内の相談支援事業所が他市に比べて極端に少ない。現状、すべてのニーズに対応しきれておらず、新規の相談支援事業所の立ち上げが必須である。そのために複数事業所間の連携によって、支援体制の充実を図っていきたい。
- ・8050問題のケースが多く、今後、相談支援部会で「高齢者・ひきこもり世帯に対する支援セミナー」のような催しを開催できないか検討する。

## 3 令和6年度の相談支援部会について

引き続き、事例検討を中心に各機関の役割、地域での支援など様々な視点から意見や情報交換を継続して行っていきたい。また、相談支援事業所の立ち上げや「高齢者・ひきこもり世帯に対する支援セミナー」の実施に向けて準備していく。

## Ⅱ 子ども部会

### 1 開催状況

開催日時	開催場所	出席者数
令和5年 5月17日(水) 15:00～16:10	市役所305会議室	14名
令和5年 8月16日(水) 15:00～16:10	市役所304会議室	13名
令和5年 11月15日(水) 15:00～17:00	市役所302会議室	13名
令和6年 2月21日(水) 15:00～	市役所302会議室	一名

### 2 会議の主な内容

#### 1) 各機関と情報提供・意見交換

- (1) 各機関の事業内容の紹介
- (2) 障がい福祉サービスの利用状況について
- (3) 福祉、教育、保健の連携について

各機関から事業内容の説明を行うとともに他機関との関係性や連携実績を説明することで、子どもの年齢や課題に応じた各機関の役割分担や関わり方について理解を深めた。毎回、「家庭・教育・福祉・行政」の支援や連携について「未就園児(年中・年長児ごろ)の支援体制について」等のテーマを設定し事例を交えながら制度について知識を深めたり、他機関連携の重要性を再認識した。

#### 2) 子どもの障がいや発達に悩みを抱える保護者の支援体制構築のためのフローチャート

障がい児の早期支援支援体制の確立を目的に、横の繋がりを意識しながら支援体制を目視できるフローチャートの作成を検討している。

4歳児～5歳児の未就園児(どこの団体にも所属していない)は、就学後早期から不登校やトラブルになることが多い。未就園児となる背景に、子どもの障がいの特性などにより育てにくさや親自身に支援が必要な状態であることも多く、二次的な問題(いじめ、不登校、抑うつ、問題行動)を予防するためにも、年中からの早期支援が必要である。現時点においてについて認知し支援している課がないため、他課と連携して初めて未就園児の抽出と学校側への情報提供を行った。

#### 3) その他、現状や課題について

子自身の発達の課題と併せ、保護者自身が外国籍であったり、精神疾患や知的障がいを持ち、保護者支援を必要としているケースが多い。保護者支援や家庭支援を前提としながら、子の課題解決のため、より連携を必要とする困難ケースが増えている。

### 3 令和6年度の子ども部会について

個人情報適切な取扱いに配慮しながら職員の経験年数やスキルに関わらず適切なタイミングで早期支援できる体制の構築、フローチャートの周知・実用化を目指し準備をしていく。他機関・多職種でより一層の連携強化を図ることで、就学前から学齢期、義務教育後まで切れ目のない支援を意識して取り組んでいきたい。

## Ⅲ 就労部会

### 1 開催状況

開催日時	開催場所	出席者数
令和5年 4月27日(木) 15:30～	(社福)彩凜会	12名
令和5年 6月22日(木) 15:30～	〃	9名
令和5年 8月24日(木) 15:30～	〃	9名
令和5年10月26日(木) 15:30～	〃	8名
令和5年12月28日(木) 15:30～	〃	11名
令和6年 2月22日(木) 15:30～	〃	一名

### 2 会議の主な内容

#### 1) 情報提供・意見交換

- (1) 就労部会構成機関の事業報告
  - ・機関ごとの令和4年度中の就労実績、主な取り組みの報告
- (2) 吉川市障がい者就労促進支援金についての情報共有
  - ・令和4年4月から開始した就労促進支援金制度の周知、令和4年度の利用実績を部会で共有することで、障がい者就労の充実やきっかけを図った。
- (3) 吉川市合同就職説明会についての情報共有
  - ・市内事業者及び市内求職者支援のため、商工課で主催している合同就職面接会について、障がい者求人枠を設置し、障がい者就労のマッチングを図った。
- (4) 障がい者雇用はじめてガイド「わーくWORK」の活用方法を検討
  - ・令和3年に発行した「わーくWORK」を活用し、より多くの企業へ障がい者雇用への理解を深めるための方策を検討した。

#### 2) その他、現状や課題について

就職しても、職場の理解不足や精神状態の悪化から、就労先への定着が難しいことが課題となっており、支援金を活用して就労先への定着を図るほか、行政と事業所等が連携した更なる啓発が必要である。

また、コロナ禍の影響によりオンラインによる新たなサービス提供や難病の方の就労相

談など新たな課題や手段が生まれ、今後は様々な働き方を見据え、支援のあり方についても柔軟な対応が必要である。

さらに、障がい者雇用や職場実習の受け入れ先企業を増やすために、「わーくWORK」のような冊子を活用した有効な啓発手段を検討していく。

### 3 令和6年度の就労部会について

引き続き、行政と事業者が連携しながら障がい者就労の啓発を図ると共に、事例検討を通して各機関の役割、地域での支援など様々な視点から意見や情報交換を継続していきたい。

また、優先調達法に基づき、市内事業所の特色や利点を生かした調達につながるよう市役所内から業務拡大を図っていきたい。

さらに、今後障がい者就労の機会を増やしていくために「わーくWORK」を更に活用することと同時に、内容を更新し新しい啓発手段の検討を行っていく。

## IV サービス向上部会

### 1 開催状況

開催日時	開催場所	出席者数
令和5年 5月25日(水) 16:00~17:00	(社福)彩凜会	9名
令和5年 7月26日(水) 16:00~17:00	〃	7名
令和5年 9月27日(水) 16:00~17:00	〃	12名
令和5年 11月22日(水) 16:00~17:00	〃	8名
令和6年 1月24日(水) 16:00~17:00	〃	10名
令和6年 3月27日(水) 16:00~	〃	1名

### 2 会議の主な内容

#### 1) 情報提供・意見交換

##### (1) 各事業所の状況報告について

- ・就労継続支援事業所では新規の利用者が少ない、毎日通所できない、といったことが共通の課題として挙がっていた。
- ・一方、入浴のできる生活介護事業所は人気があり、利用者の8割が入浴を希望しているとの報告があった。

##### (2) 市内事業所アピールシートの作成について

- ・配布を予定している各事業所のアピールシートを作成中であり、引き続き詳細を検討していく。

## 2) その他、現状や課題について

サービス利用の相談が増える一方で、いざ利用を開始すると通所が難しい現状があり、訪問型やオンライン型など新たなサービス提供の形が増えている。

### 3 令和6年度のサービス向上部会について

令和4年度に市内事業所アクセスマップを作成したが、どのように周知するのか未定で配布にまで至っていない。また、アピールシートの配布についても手段や場所などが未定のみである。各事業所の現状報告や課題についての議論で時間になってしまい、なかなか取り組みまで検討できない状況となっている。内部研修の開催を予定しており、講師に打診中である。

## Vグループホーム部会

### 1 開催状況

開催日時	開催場所	出席者数
令和5年 5月10日(水) 10:00~12:00	(社福)彩凜会	12名
令和5年 7月12日(水) 10:00~12:00	見学会	11名
令和5年 9月13日(水) 10:00~12:00	(社福)彩凜会	11名
令和5年 11月8日(水) 10:00~12:00	〃	11名
令和6年 1月10日(水) 10:00~12:00	〃	13名
令和6年 3月13日(水) 10:00~	〃	1名

### 2 会議の主な内容

#### 1) 情報提供・意見交換

##### (1) 各事業所の状況報告について

- ・事業所の状況報告をし、利用状況や困りごとなどの情報共有を図った。
- ・お互いのグループホームを見学することで、紙面外の特徴なども知ることができ、有意義な時間となった。

##### (2) 医療連携について

- ・市内の病院相談員を招き、医療連携について、病院側の考え方やアドバイスなどを聞く機会を設けた。

##### (3) ショートステイ利用状況について

- ・市内事業所のショートステイの利用状況についての報告を受けている。

## 2) その他、現状や課題について

重度障がい者向けのグループホームが近隣になく、ショートステイ拡充と併せて課題で

ある。

### **3 令和6年度について**

今年度から正式に吉川市自立支援協議会の部会として開催された。利用状況や困りごと、事例の共有を図りながら事業所間の連携を深め、利用する人の生活の安定につなげていきたい。また、人材育成、個人的スキルを上げることを目的とした勉強会を開催するなど、部会の中で情報共有や課題解決を行い、質の高い支援の中で安心して生活を送れるよう事業所同士、行政との連携を図っていきたい。